

平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月11日

上場会社名 内外テック株式会社 上場取引所 大

コード番号 3374 URL http://www.naigaitec.co.jp

代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)権田 浩一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 米澤 秀記 (TEL) 03 (5433) 1123

四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日 配当支払開始予定日 一

四半期決算補足説明資料作成の有無: 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日~平23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高	i	営業利:	益	経常利:	益	四半期純	利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	8, 716	0.3	152	△26.0	134	△24. 9	129	△12.7
23年3月期第2四半期	8, 694	124. 8	205	_	179	_	148	_

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 121百万円(△16.6%) 23年3月期第2四半期 145百万円 (一%)

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円銭	円 銭
24年3月期第2四半期	26. 60	_
23年3月期第2四半期	30. 44	_

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	10, 788	1, 525	14. 1
23年3月期	9, 658	1, 452	15. 0

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 1,525百万円 23年3月期 1,452百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円 銭	円銭	円銭	円 銭
23年3月期	_	0.00	_	10.00	10. 00
24年3月期	_	0.00			
24年3月期(予想)			_	5. 00	5. 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

(注) 23年3月期末配当金の内訳 普通配当5円 記念配当5円

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日~平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	高	営業和	刊益	経常和	刊益	当期純	利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16, 000	△5. 2	220	△33. 7	175	△38.8	165	△57.6	33. 91

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動): 有新規 1社 (社名)納宜伽義機材(上海)商貿有限公司 、除外 - 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用: 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
①以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

24年3月期2Q	5, 072, 000株	23年3月期	5, 072, 000株
24年3月期2Q	206, 576株	23年3月期	206, 576株
24年3月期2Q	4, 865, 424株	23年3月期2Q	4, 866, 403株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期 財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料] 2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報 (その他) に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1)四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、3月に発生した東日本大震災と原発事故により一時的に落ち込みましたが、前半は企業活動の急速な回復により、景気は徐々に持ち直しの兆しが見えました。しかしながら、後半に入り海外における景気の減速、為替市場の急激な円高進行から、再び不透明な状況で推移しました。

当社グループの主な取引先である半導体業界や半導体製造装置業界及びFPD(フラットパネルディスプレイ)製造装置業界におきましては、前半はスマートフォンやタブレット端末などの世界的な需要増加を背景に半導体メーカーは好調な業績を維持しておりましたが、後半に入りパソコンや液晶テレビの世界的な需要減退、欧州各国の財政問題などの先行き警戒感が、メーカーの設備投資抑制につながり、半導体製造装置業界及びFPD製造装置業界の受注に影響を及ぼしました。

このような経営環境のもと、当社グループは、営業展開の拡大強化や業務の効率化を推進するとともに、製販一体の総合力の強化により受注獲得に努めてまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、87億16百万円(前年同期比0.3%増)となりました。損益面では、中国海外子会社設立や物流センター新設等に伴う経費の増加から営業利益1億52百万円(前年同期比26.0%減)、経常利益1億34百万円(前年同期比24.9%減)、四半期純利益1億29百万円(前年同期比12.7%減)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①販売事業

半導体・FPD製造装置等の各種コンポーネンツ(部品)及び同装置の販売事業におきましては、前半は半導体メーカーの投資需要による半導体製造装置メーカー等からの受注が旺盛でしたが、後半に入り、先行き警戒感から受注が冷え込み、売上高82億5百万円(前年同期比0.9%増)、営業利益1億1百万円(前年同期比30.5%減)となりました。

②受託製造事業

半導体・FPD製造装置等の組立及び保守メンテナンス等の受託製造事業におきましても、後半に入り取引先からの受注の先送りやキャンセルが発生したことにより、売上高10億81百万円(前年同期比7.6%減)、営業利益32百万円(前年同期比23.5%減)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当社グループの当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ11億30百万円増加し、107億88百万円となりました。この主な要因は、現金及び預金が10億92百万円、売上高増加に伴う受取手形及び売掛金が66百万円等流動資産が11億7百万円増加したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ10億58百万円増加し、92億63百万円となりました。この主な要因は、社債及び長期借入金(1年内を含む)の純増加額10億60百万円等が増加したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ72百万円増加し、15億25百万円となりました。この主な要因は、利益剰余金が当四半期純利益により80百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ15.0%から14.1%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の通期業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間の業績ならびに第3四半期以降における各事業の見通しを踏まえ、平成23年5月13日に公表いたしました通期業績予想を修正しております。

なお、詳細につきましては、平成23年11月4日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

- 2. サマリー情報 (その他) に関する事項
 - (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 第1四半期連結会計期間において、納宜伽義機材(上海)商貿有限公司を新たに設立したため、連結の範囲に含 めております。
 - (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適 用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。 なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。
 - (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表 (1) 四半期連結貸借対照表

	121			-	-1
- 1	(単位	11	•	千	ш١

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2, 334, 756	3, 427, 693
受取手形及び売掛金	4, 068, 006	4, 134, 108
商品及び製品	757, 194	752, 901
仕掛品	44, 544	42, 517
原材料及び貯蔵品	30, 277	33, 621
その他	245, 041	196, 670
貸倒引当金	△6, 939	△6, 830
流動資産合計	7, 472, 881	8, 580, 681
固定資産		
有形固定資産		
土地	1, 032, 502	1, 032, 502
その他(純額)	365, 969	367, 075
有形固定資産合計	1, 398, 472	1, 399, 578
無形固定資産	13, 384	28, 311
投資その他の資産		
その他	773, 442	780, 192
貸倒引当金		△65
投資その他の資産合計	773, 368	780, 126
固定資産合計	2, 185, 225	2, 208, 017
資産合計	9, 658, 106	10, 788, 698
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4, 700, 953	4, 673, 131
1年内返済予定の長期借入金	871, 471	979, 778
未払法人税等	10, 293	6, 222
賞与引当金	92, 000	79, 000
その他	267, 136	316, 598
流動負債合計	5, 941, 853	6, 054, 732
固定負債		
社債	147, 000	336, 000
長期借入金	1, 485, 156	2, 188, 580
退職給付引当金	512, 528	542, 443
長期未払金	96, 443	96, 443
資産除去債務	13, 505	12, 473
その他	9, 093	32, 993
固定負債合計	2, 263, 727	3, 208, 934
負債合計	8, 205, 581	9, 263, 666

(単位:千円)

		(手匠・111)
	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	389, 928	389, 928
資本剰余金	322, 078	322, 078
利益剰余金	752, 733	833, 488
自己株式	△28, 391	△28, 391
株主資本合計	1, 436, 348	1, 517, 103
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	16, 177	8, 147
為替換算調整勘定		△219
その他の包括利益累計額合計	16, 177	7, 928
純資産合計	1, 452, 525	1, 525, 031
負債純資産合計	9, 658, 106	10, 788, 698

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 (四半期連結損益計算書) (第2四半期連結累計期間)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
売上高	8, 694, 249	8, 716, 346
売上原価	7, 808, 832	7, 832, 400
売上総利益	885, 417	883, 946
販売費及び一般管理費	679, 424	731, 537
営業利益	205, 992	152, 409
営業外収益		
受取利息	2, 048	2, 479
受取配当金	1, 512	1,950
受取賃貸料	4, 780	5, 978
仕入割引	3, 378	4, 110
助成金収入	359	3, 857
償却債権取立益 7.0 kb	_	4, 076
その他	2, 958	6, 024
営業外収益合計	15, 038	28, 477
営業外費用		
支払利息	35, 455	38, 146
その他	6,009	7, 870
営業外費用合計	41, 464	46, 016
経常利益	179, 566	134, 870
特別利益		
貸倒引当金戻入額	2, 139	_
その他	234	
特別利益合計	2, 374	
特別損失		011
減損損失	- 24 101	811
投資有価証券評価損 資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	24, 101 6, 236	
貝座所公債務公司を中の適用に仕り影音館 その他	28	147
特別損失合計	30, 365	959
税金等調整前四半期純利益	151, 574	133, 910
法人税等	3, 419	4, 500
少数株主損益調整前四半期純利益	148, 154	129, 409
四半期純利益	148, 154	129, 409
1 //4/1 0 1 4 3005		120, 100

(四半期連結包括利益計算書) (第2四半期連結累計期間)

		(単位:千円)
	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	148, 154	129, 409
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,829	△8, 029
為替換算調整勘定		△219
その他の包括利益合計	△2,829	△8, 249
四半期包括利益	145, 325	121, 160
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	145, 325	121, 160
少数株主に係る四半期包括利益	_	_

(3)継続企業の前提に関する注記 該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

- I 前第2四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年9月30日)
- 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				四半期連結
	販売事業	受託製造事業	合計	調整額 (注) 1	損益計算書 計上額 (注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	8, 117, 379	576, 869	8, 694, 249	_	8, 694, 249
セグメント間の内部売上高又 は振替高	14, 803	593, 831	608, 635	△608, 635	_
11111	8, 132, 183	1, 170, 700	9, 302, 884	△608, 635	8, 694, 249
セグメント利益	146, 184	42, 707	188, 891	17, 100	205, 992

- (注) 1. セグメント利益の調整額17,100千円は、各セグメントが負担する営業費用及び営業外収益の消去差異であります。
 - 2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 該当事項はありません。
- Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
- 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				四半期連結
	販売事業	受託製造事業	合計	調整額 (注) 1	損益計算書 計上額 (注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	8, 194, 429	521, 917	8, 716, 346	_	8, 716, 346
セグメント間の内部売上高又 は振替高	11,095	559, 365	570, 460	△570, 460	_
計	8, 205, 524	1, 081, 282	9, 286, 807	△570, 460	8, 716, 346
セグメント利益	101, 572	32, 654	134, 227	18, 182	152, 409

- (注) 1. セグメント利益の調整額18,182千円は、各セグメントが負担する売上原価及び営業費用と営業外収益の消去差異であります。
 - 2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

「販売事業」セグメントにおいて、無形固定資産について、電話加入権のうち現在休止手続きを行っている回線につき今後使用が見込めないため、帳簿価額の全額を減損損失として減額しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間においては811千円であります。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 該当事項はありません。